



HANKYU HANSHIN LETTER

株主通信

2011年3月発行・VOL.18

【職業体験学習の受け入れ】

ホテル阪神(大阪市福島区)では、1999年より、社会勉強や将来の進路決定の一助として、主に地元中学生を対象とした職業体験学習を受け入れております。宴会場のセッティングや客室のベッドメイキング等、実際のホテルの仕事を体験することで、マナーやコミュニケーションの大切さに気づききっかけになればと願っております。

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

2010年第3四半期の連結決算におきましては、不動産事業においてマンション分譲戸数が前年同期に大型物件の竣工・引渡しがあった反動により減少したこと等から、営業収益は前年同期に比べ減少いたしました。が、営業利益、経常利益及び当期純利益は、旅行・国際輸送事業が増収により増益となったほか、各コア事業におけるコスト削減や支払利息の減少等により、いずれも前年同期を上回ることができました。

これからも当分の間は厳しい事業環境が続くものと思料されますが、引き続きグループをあげて、業績向上に取り組んでまいります。

さて、最近の主な取り組みですが、都市交通事業では、阪急神戸線において、すべての車内照明にLEDを採用した9000系車両1編成を導入し、昨年12月17日より営業運転を開始いたしました。本年3月末までこの1編成を“あかり”をテーマにしたラッピング列車「未来のあかり号」として運行し、省エネルギーを呼びかけております。また阪神電気鉄道(株)では、「交通関係環境保全優良事業者等大臣表彰」において、阪神なんば線の開通に合わせて、環境に配慮した1000系車両を導入したことなどをご評価いただき、昨年12月8日に、鉄道関係では関西で初めて「国土交通大臣賞」を受賞いたしました。

阪神なんば線は、3月20日に開通2周年を迎えることから、様々なイベントやキャンペーンを実施し、同線のさらなる認知度向上と利用促進を図っております。また阪急電鉄(株)では、阪急今津線を舞台にした映画「阪急電車」が4月より公開されますので、全国的に注目が

高まるものと期待しております。

次に、不動産事業におきましては、茶屋町東地区第一種市街地再開発事業のタワー棟の商業施設部分が4月29日にオープンし、隣接する西地区と合わせて「NUchayamachi」が100店舗級の商業施設にスケールアップいたします。

大阪・梅田地区では、JR西日本が新駅ビルを5月4日に開業する予定であり、商業集積地として梅田地区の魅力がさらに向上いたします。当社グループでは、グループ各施設の個性を発揮していくとともに、地区全体で相乗効果を図ることで、グループの一層の発展を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2011年3月



代表取締役社長

角 和 夫

目 次

株主の皆様へ	1
2010年度第3四半期 連結決算の概要	2
4月、全国東宝系で公開！	
阪急今津線を舞台にしたベストセラー小説『阪急電車』が映画化	6

茶屋町東地区第一種市街地再開発事業タワー棟の商業施設「NUchayamachi」が4月29日にオープンします！	7
トピックス	
Topics	8
環境保全への取り組み	14
株主メモ	15

▶ 経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、設備投資や個人消費など一部の指標に持直しの傾向が見られるものの、全体的には足踏み状態であり、海外景気の下振れ懸念や長引く雇用不安等により、依然として厳しい状況で推移いたしました。

この間、当社グループにおきましては、2012年度を目標年度とする「阪急阪神ホールディングスグループ2007 中期経営計画」を実現すべく、グループ経営機能を担う当社の下、中核会社を中心に、各コア事業の競争力強化を図るとともに、コア事業間の連携を通じてグループ総合力の発揮に努めました。

この結果、旅行・国際輸送事業が前年同期に新型インフルエンザや世界経済低迷の影響を受けた反動等により増収となりましたが、不動産事業においてマンション

分譲戸数が前年同期に大型物件の竣工・引渡しがあった反動により減少したこと等から、営業収益は4,688億45百万円と前年同期に比べ94億40百万円減少いたしました。一方、営業利益は、旅行・国際輸送事業が増収により増益となったほか、各コア事業ともコスト削減に努めた結果、592億32百万円と前年同期に比べ26億14百万円増加し、経常利益は、支払利息の減少等により468億20百万円と前年同期に比べ37億2百万円増加いたしました。また、四半期純利益は、前年同期に持分法適用関連会社株式に計上されていた持分法のれん相当額を一括償却し特別損失に計上した反動等により、特別損益が改善したこと等から256億27百万円と前年同期に比べ119億93百万円増加いたしました。

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益
2010年度(第3四半期累計)	468,845	59,232	46,820	25,627
対前年同期増減額	△ 9,440	2,614	3,702	11,993
対前年同期増減率	△ 2.0%	4.6%	8.6%	88.0%

▶ 財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、受取手形及び売掛金が減少したこと等により2兆3,142億96百万円と前連結会計年度末に比べ230億35百万円減少いたしました。負債合計は、有利子負債や設備投資関係等の未払金が減少したこと等により1兆8,178億96

百万円と前連結会計年度末に比べ388億2百万円減少いたしました。また、純資産合計は、利益剰余金が増加したこと等により4,964億円と前連結会計年度末に比べ157億67百万円増加し、自己資本比率は21.0%となりました。

	総資産 百万円	純資産 百万円	自己資本比率 %	1株当たり純資産 円 銭
2010年度第3四半期末	2,314,296	496,400	21.0	384.26
2009年度末	2,337,331	480,633	20.1	371.70
比較増減	△ 23,035	15,767	0.9	12.56

※当社グループでは自己資本比率を(自己資本)÷(総資産)として算出しております。なお、自己資本は、純資産から少数株主持分を差し引いた金額を表しております。

2010年度第3四半期 連結決算の概要

▶ セグメント別営業成績

当第3四半期連結累計期間のセグメント別営業成績は以下のとおりとなりました。

都市交通事業

連結対象会社24社

主要な会社 阪急電鉄、阪神電気鉄道、阪急バス、阪神バス等

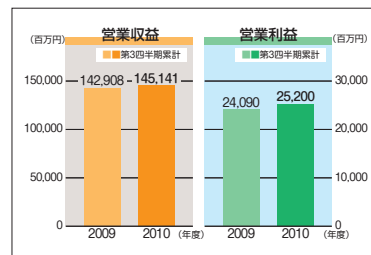
鉄道事業では、阪神なんば線が、開業から1年を経て定期旅客が順調に伸長したことに加え、平城遷都1300年祭の開催等に伴い行楽需要が増加したこと等により、好調に推移いたしました。

神戸高速線(阪神元町駅及び阪急三宮駅～西代駅間)においては、2010年10月から、阪神電気鉄道及び阪急電鉄の両社が同線の一体的な運営を開始し、お客様のさらなる利便性の向上に努めております。また、2010年3月に開業100周年を迎えた阪急電鉄において、各種の記念イベントを開催したほか、グループ各社において、企画乗車券の発売や行楽地への臨時列車の運行など、旅客誘致を目的とした各種施策に取り組みました。

施設面では、2010年12月には、阪急西宮北口駅において、今津方面行き新高架ホームの供用を開始するなど、引き続き、連続立体交差事業やバリアフリー化工事の推進等による整備・改善に努めました。

自動車事業では、2010年4月に、阪急西宮北口駅と阪神甲子園駅とを結ぶバス路線を新設したほか、2010年9月には、阪急バス・阪神バスのいずれかの一部路線に係る定期券をお持ちのお客様を対象として、他方の特定のバス路線を土休日に割引運賃でご利用いただけるサービスを開始するなど、お客様の利便性の向上を図りました。また、2010年4月1日付で、阪急バス・阪神バス両グループの自動車整備業を統合するなど、事業の効率化にも努めました。

これらの結果、営業収益は1,451億41百万円と前年同期に比べ22億32百万円増加し、営業利益は252億円と前年同期に比べ11億9百万円増加いたしました。



不動産事業

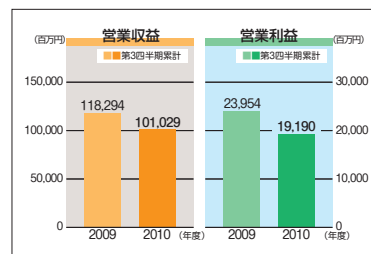
連結対象会社13社

主要な会社 阪急電鉄、阪神電気鉄道、阪急不動産、阪神不動産、阪急阪神ビルマネジメント等

不動産分譲事業では、マンション分譲において、「ジオタワー宝塚」、リノベーション・マンション「ブロード茨木大池」等を、宅地分譲において、「阪急宝塚山手台」、「大阪中島公園都市 ハピアガーデン四季のまち」等を分譲いたしました。

不動産賃貸事業では、グループ各社が保有するオフィスビル・商業施設において、稼働率の維持に注力しながら、管理運営コストの削減に取り組みました。また、現在建て替え中の梅田阪急ビルにおいては、2010年5月にオフィス棟(「梅田阪急ビル オフィスタワー」)が開業し、引き続き阪急百貨店Ⅱ期棟(Ⅰ期棟は2009年9月先行開業)の建設工事を進めております。このほか、2010年5月には新大阪駅に直結する新大阪阪急ビルの建設工事に着手し、また、大阪駅北地区(梅田北ヤード)等の大規模開発事業についても、鋭意進めております。

しかしながら、マンション分譲において、分譲戸数が前年同期に大型物件の竣工・引渡しがあつた反動により減少したこと等から、営業収益は1,010億29百万円と前年同期に比べ172億65百万円減少し、営業利益は191億90百万円と前年同期に比べ47億63百万円減少いたしました。



エンタテインメント・コミュニケーション事業

連結対象会社17社

主要な会社 阪急電鉄、阪神電気鉄道、阪神タイガース、宝塚クリエイティブアーツ、ベイ・コミュニケーションズ等

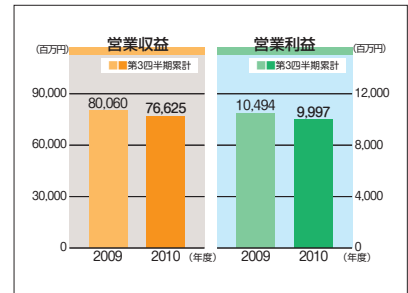
スポーツ事業では、阪神タイガースが、シーズン終盤まで優勝争いを展開するとともに、クライマックス・シリーズへの出場を果たし、多くのファンの方々にご声援をいただきました。また、阪神甲子園球場では、引き続き快適な観戦環境の提供に努めるとともに、物販・飲食施設の商品・メニューを充実させるなど、魅力ある施設運営にも取り組みました。

ステージ事業では、歌劇事業において、宝塚大劇場・東京宝塚劇場で、2008年に上演し話題となった「THE SCARLET PIMPERNEL(スカーレット ピンパーネル)」を月組で再演し、特に好評を博しました。また、演劇事業においても、梅田芸術劇場で、2001年にフランスで初演されたミュージカル「ロミオとジュリエット」を宝塚歌劇団星組により上演したほか、ミュージカル「ファントム」等の話題性のある公演を催しました。

コミュニケーションメディア事業では、ケーブルテレビ事業において、トリプルプレイ(多チャンネル・インターネット・電話)サービスの営業に注力し、加入契約者数を順調に伸ばしました。

さらに、六甲山地区において、2010年7月に「自然体感展望台 六甲枝垂れ」を開業したほか、2010年9月から11月にかけて当社グループの山上各施設において現代アートの展覧会「六甲ミーツ・アート 芸術散歩2010」を開催し、多くのお客様にご来場いただきました。

しかしながら、前年同期には、コミュニケーションメディア事業の情報通信事業において大型案件の完工があったことに加え、歌劇事業において、「エリザベート」やトップスター退団公演の関連商品販売が好調であったことの反動等により、営業収益は766億25百万円と前年同期に比べ34億35百万円減少し、営業利益は99億97百万円と前年同期に比べ4億97百万円減少いたしました。



旅行・国際輸送事業

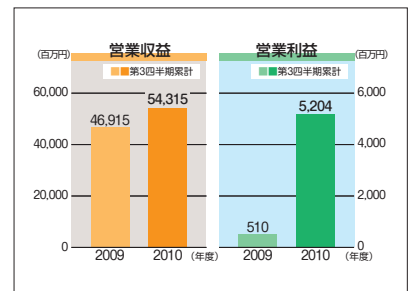
連結対象会社25社

主要な会社 阪急阪神交通社ホールディングス、阪急交通社、阪急阪神エクスプレス等

旅行事業では、海外旅行の集客が、欧州方面を中心に順調に推移いたしました。また、国内旅行の集客も、平城遷都1300年祭の開催等の効果のあった近畿方面を始めとして堅調に推移いたしました。

国際輸送事業では、2008年秋以降の世界経済の急速な悪化による大幅な需要の低迷から抜け出し、海外において回復の傾向が見られたほか、日本発着の荷動きについても、輸出が概ねリーマンショック以前の水準で推移し、輸入も円高効果等により持直しの動きが見られました。

これらの結果、営業収益は543億15百万円となり、新型インフルエンザや世界経済低迷の影響を大きく受けた前年同期に比べ73億99百万円増加し、営業利益は52億4百万円と前年同期に比べ46億93百万円増加いたしました。



2010年度第3四半期 連結決算の概要

ホテル事業

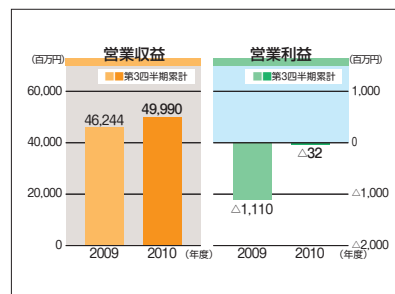
連結対象会社 7 社

主要な会社 阪急阪神ホテルズ、阪神ホテルシステムズ等

ホテル事業では、新規の直営レストランとして、大阪新阪急ホテルの串揚げ「なにわ橋」、第一ホテル東京の日本料理「明石」、ホテル阪神の中国料理「香虎(シャンフウ)」等を開業いたしました。また、大阪新阪急ホテルにおいて、3期にわたる全面リニューアルの第1期工事として、ロビー、宴会場及びバイキングレストラン「オリンピア」を改装したほか、有馬ビューホテルにおいても「くつろぎ」をテーマにリニューアルを実施するなど、競争力の強化に向けた取り組みを推進いたしました。

さらに、「北海道フェア」、「阪神タイガースご声援感謝フェア」等の各種キャンペーンを実施するなど、積極的な販売促進活動に努めるとともに、ウェブ戦略の強化に向け、阪急阪神第一ホテルグループウェブサイトの全面リニューアルや中国語・韓国語によるインターネット宿泊予約サイトの拡充等の施策も推進いたしました。

これらの結果、2010年4月1日付で、飲食事業をホテル事業へ移管したこともあり、営業収益は499億90百万円と前年同期に比べ37億45百万円増加し、営業損益は32百万円の損失となったものの、前年同期に比べ10億77百万円改善いたしました。



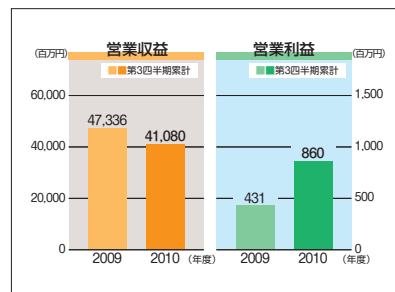
流通事業

連結対象会社 3 社

主要な会社 阪急電鉄、阪急リテールズ等

流通事業では、「梅田阪急ビル オフィスタワー」にコンビニエンスストア「アズナス 梅田阪急ビル店」、阪急桂駅に惣菜店「クックデリ御膳 桂店」を出店したほか、首都圏においても、書店「ブックファースト アトレ吉祥寺東館店」、家具・生活雑貨店「ダブルデイ たまプラーザ テラス店」を出店するなど、沿線内外において積極的な店舗展開を図り、事業規模の拡大に努めました。また、既存店舗のリニューアルや不採算店舗からの撤退を機動的に行うなど、競争力強化と収益性の向上にも注力いたしました。

これらの結果、2010年4月1日付で、飲食事業をホテル事業へ移管したこと等により、営業収益は410億80百万円と前年同期に比べ62億56百万円減少いたしましたが、営業利益は8億60百万円と前年同期に比べ4億28百万円増加いたしました。



(注) 上記のセグメント別営業成績は、当第1四半期から「セグメント情報等の開示に関する会計基準」を適用したことに伴い、同会計基準において導入されたマネジメント・アプローチ(企業の最高意思決定機関が意思決定や業績評価において使用する企業活動を区分した事業単位で開示する考え方)に基づいて算出しており、前年同期の実績値についてもマネジメント・アプローチに基づいて算出しております。

なお、各数値には、セグメント間の内部取引等を含めた金額を記載しております。

4月、全国東宝系で公開！ 阪急今津線を舞台にしたベストセラー小説『阪急電車』が映画化

文庫本・単行本合わせて70万部を越す、有川^{ひろ}浩さん原作のベストセラー小説『阪急電車』が映画化されました。兵庫県宝塚市の宝塚駅と、西宮市にある西宮北口駅を結ぶ片道15分の阪急今津線を舞台に、偶然、電車に乗り合わせたお客様たちが繰り広げる恋の始まりや別れの兆し、途中下車など、さまざまなドラマが交錯するストーリーが、沿線風景とともにスクリーンに登場いたします。

当社グループでは、阪急電鉄(株)や(株)阪急阪神ホテルズ、(株)阪急アミューズメントサービスなどのグループ各社が、撮影用列車の運行をはじめ、駅や車庫、宝塚ホテル、宝塚ガーデンフィールズなどの沿線の各施設において、映画製作に全面協力いたしました。

婚約中の彼を後輩社員に奪われるOL・翔子役の中谷美紀さんや、暴力彼氏に振り回される女子大生・ミサ役の戸田恵梨香さんをはじめとする多彩なキャストが登場し、さまざまなエピソードが巧みに絡み、思わず阪急電車に乗りたくなるような心温まるストーリーが繰り広げられます。

映画『阪急電車 片道15分の奇跡』は、4月29日(金・祝)より全国東宝系の映画館にて公開となりますが、関西地区では4月23日(土)より先行上映となります。

映画『阪急電車 片道15分の奇跡』の概要	
監督	三宅喜重
脚本	岡田恵和
出演	中谷美紀、戸田恵梨香、宮本信子 他
劇場	全国東宝系映画館
製作	「阪急電車」製作委員会
URL	http://hankyudensha-movie.com/



『阪急電車』(幻冬舎) 533円(税別、文庫本)
お求めはお近くのブックファースト各店へ



阪急小林駅での撮影風景



宝塚ホテルでの撮影風景



宝塚ガーデンフィールズ「DOG RUN-DO」での撮影風景

茶屋町東地区第一種市街地再開発事業タワー棟の商業施設 「NU chayamachi」が4月29日にオープンします！

「NU chayamachi」と2館あわせて100店舗級の商業施設にスケールアップ

阪急電鉄㈱では、茶屋町東地区市街地再開発組合により建設が進められてきた、茶屋町東地区第一種市街地再開発事業のタワー棟に新設する商業施設を「NU chayamachiプラス」として、本年4月29日(金・祝)にオープンすることを決定いたしました。

茶屋町エリアは、梅田では数少ない、街歩きとショッピングの両方を楽しむことができる、路面感覚やヒューマンスケールな街並みのエリアとして知られ、また2005年の「NU chayamachi」開業後は、20～30代を中心に自分の個性や感性を大切に「遊び心のある“新感覚オトナ”」が集まる街としても注目され続けてきました。

そして今春、この「NU chayamachi」の東側に、物販と飲食の専門店23店舗をラインナップした商業施設「NU chayamachiプラス」が新しく生まれ、2館あわせて100店舗級の新たな「NU chayamachi」としてスケールアップします。

「NU chayamachi」は、今後も、茶屋町のフラッグシップに相応しいショッピング空間を目指してまいります。



「NU chayamachi」(左)と「NU chayamachiプラス」(右)
施設間の道路の南側より北を臨む

施設名称・施設ロゴ

NU chayamachi プラス



施設の概要	
所在地	大阪市北区茶屋町 8 番26号
商業施設賃貸面積	約3,000㎡
テナント数	23店舗(物販16店舗、飲食7店舗)
営業時間	物販 11:00～21:00 飲食 11:00～24:00 (店舗により一部異なります)
フロア構成	1階 ファッション、ファッション雑貨 2階 インテリア雑貨、コスメ、その他 3階 ライフスタイル雑貨 3階 飲食(カフェ&ダイニング)

ネーミングコンセプト

「NU chayamachi」の「NU」とは、「North Umeda」の略であり、語感やカタチ、イメージを通じて、いままでにない新鮮さを与えることができる造語です。

■「N」は、「Native」や「Nature」「Natural」のほか、「New」や「News」「Next」の頭文字でもあることから、当施設の特徴のひとつである“緑や自然を味わえるコリドール(遊歩空間)”と、“新しい次の何か”を発信し続ける施設であることを表しております。

■「U」は、「Urban」の頭文字として「都会のうるおい空間」を表しております。

オープン日

2011年4月29日(金・祝)



2010年12月5日より、阪急西宮北口駅で今津線今津方面ゆき新高架ホームの供用を開始

阪急電鉄(株)では、兵庫県及び西宮市とともに、阪急西宮北口駅周辺地区において、都市機能のさらなる健全な発展に向けて、交通の円滑化と利便性の向上を目指し、阪急今津線(南線)の高架化工事に取り組んでまいりましたが、先般、高架橋の工事が完成したことから、2010年12月5日の初発より、西宮北口駅の今津方面ゆき新高架ホームの供用を開始いたしました。

これにより、球場前踏切道の遮断時間が大幅に減少



し、今津線(南線)による東西の分断が解消されたほか、今津ゆきホームが駅コンコースと同じフロアとなっ

たことで乗り継ぎが便利になりました。

また、ホームの供用開始にあわせて、新たな改札口やエレベーター、自由通路などの駅施設・設備の供用も開始いたしました。

施設の概要	
改札口の新設 (2カ所)	● 橋上の駅コンコース南東部分に改札口を新設いたしました。 ● 高架化した今津ゆきホームの南端部に改札口を新設し、阪急西宮ガーデンズにつながる歩行者デッキと直結させ、お客様の利便性の向上を図りました。
エレベーターの新設	● 橋上の駅コンコースと地上を結ぶ構外エレベーター(13人乗り)を、新設した改札口の隣に新しく2基設置いたしました。これにより、駅のコンコース階までエレベーターを使って移動できるようになりました。
自由通路の新設	● 今津ゆきホームの高架化にあわせて駅舎を改築し、地上階に自由通路を新設いたしました。これにより、今津線(南線)の東西の横断が可能となりました。

2010年12月17日より、阪急神戸線において、すべての車内照明にLEDを採用した9000系車両を投入しました

阪急電鉄(株)では、「すべてのお客様に快適な移動空間」をコンセプトにした車両を順次投入してまいりましたが、神戸線において、9000系車両(車番9002×8両)を新たに1編成増備し、2010年12月17日より、営業運転を開始いたしました。

この車両では、客室内の照明だけでなく、乗務員室の照明や計器照明もLED化しており、前照灯を除くすべての照明をLED化することで省エネルギー化と、照明の長寿命化による廃棄物の発生を抑制することができ、

よりいっそう環境に配慮した車両となりました。

LED照明の特長

- 蛍光灯と比較して約20%消費電力が少なく紫外線も発生しません。
- 長寿命であることから、照明の交換サイクルが長くなり廃棄物の発生を抑制できます。
- 劣化による「チラツキ」が発生しないため目に優しい。

また同社では、環境省が推進する「チャレンジ25キャンペーン」に賛同し、当該車両に“あかり”をテーマにした車体ラッピングを行い、2011年3月末までの期間、省エネルギーを呼びかける「未来のあかり号」として運行しております。



「平成22年 交通関係環境保全優良事業者等大臣表彰」において阪神電気鉄道が「国土交通大臣表彰」を受賞

阪神電気鉄道(株)では、2010年12月8日、環境保全に関する活動に積極的に取り組み、顕著な功績のあった者



前列右から3人目が阪神電気鉄道坂井社長

を表彰する「平成22年 交通関係環境保全優良事業者等大臣表彰」において、「国土交通大臣表彰」を受賞いたしました。

これは、阪神なんば線の開業にあわせて環境に配慮した車両を導入し運転電力原単位※を7.5%削減したことや、駅照明に消費電力の少ない器具を採用するなど環境保全に関する活動に積極的に取り組んだことが評価されたもので、鉄道関係では関西初の受賞です。

同社では、今後も引き続き環境保全に貢献し、環境への負荷が少ない公共交通機関の利用促進に努めてまいります。

※1車両を1km走行させるために必要な電力量

天六阪急ビル 建て替え計画 いよいよ始動



阪急電鉄(株)と阪急不動産(株)では、天六阪急ビル跡地に店舗付超高層タワーマンションを建設いたします。

同ビルは、1926年、天神橋駅のターミナルビルとして建設され、1969年に同駅が天神橋筋六丁目駅として地下に移転してからは賃貸ビルとして営業を続けてまいりました。

このたびの建て替えにより、阪急電鉄が低層の店舗部分の賃貸を行い、阪急不動産がマンション分譲を行う予定ですので、天神橋筋六丁目駅周辺の新たなランドマークとなる44階建超高層タワーにどうぞご期待ください。

天六阪急ビル建て替え計画の概要

所在地	大阪市北区天神橋7丁目1番10号 「天神橋筋六丁目」駅 直上
敷地面積	約4,470㎡
店舗部分	構造・規模 鉄筋コンクリート造、地上2階・地下1階
	用途 スーパー・銀行・駐輪場等
住宅部分	構造・規模 鉄筋コンクリート造、地上44階・地下1階
	総戸数 約400戸
竣工予定	2013年8月

飲酒運転撲滅を目指すプロジェクト「STOP! DRUNK DRIVING(SDD) PROJECT」に参画

阪急電鉄(株)と阪神電気鉄道(株)では、飲酒運転による重大事故根絶の啓発を図る「STOP! DRUNK DRIVING(SDD) PROJECT」に2007年よりコアパートナーとして参画し、阪急・阪神の駅施設、商業施設を中心に、SDDのメッセージを全国へ広める活動を展開しております。

4回目となる今回も、阪急三番街・阪急西宮ガーデンズ・ハービスPLAZA ENT等で「SDD TOWN MEETING」を開催したほか、2月20日には同プロジェクトの集大成として、飲酒運転の撲滅を誓う10,000人のライブ「LIVE SDD 2011」を大阪城ホールで開催し、全国に飲酒運転撲滅のメッセージを発信いたしました。



SDD TOWN MEETING@ 阪急西宮ガーデンズ

「いつでも」「どこでも」インターネット Baycom WiMAXサービスを開始しました

(株)ベイ・コミュニケーションズでは、2010年12月1日より、近畿初の地域WiMAX(屋外で移動しながらでも利用可能な無線通信アクセスサービス)として、「Baycom WiMAX」(バイコム ワイマックス)サービスを開始いたしました。

尼崎市南部、伊丹市、大阪市北区、福島区の一部を開局エリアとして開始いたしましたが、順次、尼崎市北部、西宮市にもサービスエリアを拡大する予定です。

これにより、同社では約80万世帯を対象に提供しているケーブルテレビ、ケーブルインターネット、ケーブルプラス電話に続き、高速モバイルインターネットが第4のサービスとしてラインアップに加わりました。

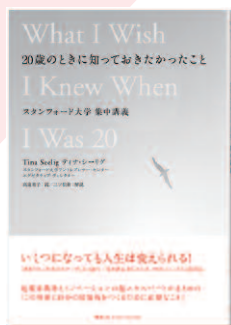
Baycom WiMAXサービスの概要

料金	月額利用料	新規加入 3,000円/月 同社インターネットとの同時利用※ 600円/月 ※Baycom NET/ZAQ10、30、120、160の加入者が対象。
	初期費用	USBタイプ 3,000円 Wi-Fiルータタイプ 5,000円
	UQ WiMAX ローミング	600円/日か3,600円/月を申込時に選択
通信速度		下り 13Mbps(ベストエフォート) 上り 1.5Mbps(ベストエフォート)

お問い合わせ

ベイコムお客様センター
☎ 0120-40-1173(営業時間 9:00~20:00 年中無休)
<http://baycom.jp/>

『20歳のときに知っておきたかったこと
スタンフォード大学集中講義』を発売中



(株)阪急コミュニケーションズでは、ティナ・シーリグ氏著「20歳のときに知っておきたかったこと スタンフォード大学集中講義」を好評発売中です。

本書は、同氏が社会に出たときに知っておけば良かったと思うことをまとめたもので、「起業家精神」と「イノベーション」に関する最良のテキストであると同時に、「人生への贈り物」とも言える言葉にあふれた自己啓発書となっております。

日本国内でも27万部のベストセラーになったことを記念して、2010年12月、全米トップクラスの評価を得ているスタンフォード大学起業家育成コースで教鞭をとる著者が来日し、3日間にわたって、変化の激しいこの時代を生き抜くために必要な「起業家精神」「イノベーション」とは何か、シリコンバレーでの成功と失敗の事例や自身の経験をもとに講義が行なわれました。



本書の概要

タイトル	20歳のときに知っておきたかったこと スタンフォード大学集中講義		
著者	ティナ・シーリグ	税込価格	1,470円
訳者	高遠裕子	体裁	四六判上製/232頁
解説	三ツ松新	発行	2010年3月

阪急阪神交通社ホールディングス、
新社屋が竣工しました

(株)阪急阪神交通社ホールディングスでは、2009年3月より「阪急交通社東京ビルディング」の建て替え工事を進めてまいりましたが、2010年11月30日、「KHD東京ビル」として竣工いたしました。

新社屋は、屋上の緑化を実現、電照看板にはLEDを採用するなど地球環境に配慮しております。

阪急阪神交通社グループの(株)阪急交通社や(株)阪急阪神エクスプレス、(株)阪急阪神ビジネスラベルなどの各社が入居し、今まで以上に各社間の連携を強化できる環境が整いましたので、より一層グループ経営の推進および業務の合理化・効率化を図ってまいります。



「KHD東京ビル」の概要

所在地	東京都港区新橋三丁目3番9号 JR新橋駅より徒歩11分		
建物	地下1階地上10階(塔屋1階を含む)		
延床面積	6,698.63㎡		
フロア構成	8・9階	阪急阪神交通社ホールディングス	
	6・7階	阪急阪神エクスプレス	
	4・5階	阪急阪神ビジネスラベル	
	3・4階	阪急交通社	
	2階	阪急交通社 旅行説明会場	
	1階	お客様カウンター	
	地下1階	駐車場	

阪急阪神エクスプレス、 重慶事務所・バンガロール営業所を開設

(株)阪急阪神エクスプレスでは、2010年11月1日に中国現地法人が重慶事務所を、2011年1月3日にインド現地法人がバンガロール営業所を、それぞれ開設いたしました。

北京・天津・上海と並ぶ中国四大直轄市の一つで、長江上流経済の中心である重慶市は、近年急速に発展を遂げており、進出企業は日系に留まらず、台湾・韓国・欧米系企業と多岐にわたり、中国内陸有数の製造拠点となっています。重慶事務所を開設し、中国内陸部の取り組みをさらに強化していきます。



重慶事務所



バンガロール営業所

またバンガロール営業所は、現地法人のデリー本社、チェンナイ支店、2010年7月開設のムンバイ営業所に続くインドでの営業拠点です。日印経済連携協定(EPA)の締結や自動車メーカーの増産計画などで企業進出が進む同国において、お客様の多種多様なニーズに対応してまいります。

今後も、阪急阪神エクスプレスでは、国内外におけるネットワークを拡充し、お客様へのサービス向上に一層努力してまいります。

阪急阪神国際貨運(上海)重慶事務所の概要

名 称	Hankyu Hanshin Express(Shanghai) CO.,Ltd. Chongqing Office		
所 在 地	Room 607, The Creative Concepts Center, 388 Xinhua Road, Yuzhong District, Chongqing 400010, P.R.China		
電話番号	+86-(0)23-6385-3009	FAX番号	+86-(0)23-6393-1299

阪急阪神エクスプレス(インド)バンガロール営業所の概要

名 称	Hankyu Hanshin Express India Private Limited. Bangalore Sales Office		
所 在 地	2nd Floor, No.2734 14th Main Road, E Block, Behind Swathi Gardenia, Sahakara Nagar, Bangalore 560092, India		
電話番号	+91-(0)80-4049-4444	FAX番号	+91-(0)80-4049-4499

訪日旅行者獲得促進に向けて、 2010年12月1日に、韓国語サイトを オープンしました

(株)阪急阪神ホテルズでは、2010年12月1日に、韓国からの訪日旅行者及びビジネスユーザーの利用促進を目的として、阪急阪神第一ホテルグループ「韓国語サイト」をオープンいたしました。

アジアマーケットからの訪日旅行者増加策の一環として、2010年2月に「中国語(簡体字)サイト」を、同年6月に「中国語(繁体字)サイト」をオープンしておりますが、さらに日本政府観光局(JNTO)の指定する「訪日旅行促進事業の最重点市場」をカバーすべく、アジアマーケットへの情報発信の強化策として実施いたしました。

国ごとにデザインに対しての一般的な感覚や趣味・嗜好が異なることから、「中国語サイト」とはデザイン・色調・メニュー配置等の差別化を図り、韓国の皆様により親しみやすく、より快適にご利用いただけるよう考慮しております。

【韓国語サイトURL】

<http://www/hhd-hotel.kr/>



東北新幹線全線開業記念 阪急阪神第一ホテルグループ「青森県 めえものフェア」開催中

(株)阪急阪神ホテルズでは、阪急阪神第一ホテルグループ直営の全国15ホテルなどで「青森県 めえものフェア」を開催しております。

東北新幹線的全線開業により、東京－青森間が約3時間で結ばれ、これまで以上に注目が集まっている青森県をテーマに、各ホテルのシェフが「めえもの」すなわち「青森の美味しいもの」を限定コースにアレンジいたしました。



ホテル阪神 日本料理「花座」"青森お国の膳"

2010年1月～3月に開催した「高知県×阪急阪神グループ共同 龍馬のふるさと高知キャンペーン」に続き、グループホテルが都道府県と連携して行うタイアップ企画は今回が2回目であり、青森県としては初めてのことで。

今後もこのようなフェアを行うことで、地域振興の一助となるとともに全国展開するホテルグループとしての認知度向上を図ってまいります。

「青森県 めえものフェア」の概要

期 間	3月31日(休)まで ※一部異なる店舗もございます。
プレゼント	フェア期間中、各店舗で「青森県 めえものフェア」対象メニューをご注文された方に抽選でプレゼントが当たる応募ハガキをもなく進呈いたします。 ①青森県ツアー旅行券 ペア2組4名様 ②青森地酒 50名様 ③味噌カレー牛乳ラーメン(パック) 100名様 ④リンゴジュース(6本入) 200名様 さらに、対象メニューをご注文の方、合計1,500名様に「東北新幹線 新青森開業キャンペーングッズ」をプレゼントいたします(無くなり次第終了)。
後 援	青森県
U R L	http://www.hankyu-hotel.com/aomori/

お問い合わせ

(株)阪急阪神ホテルズ 営業企画部マーケティング課
☎ 06-6377-5743 受付時間10:00～17:00(土・日・祝日を除く)

本株主通信に、「有馬温泉太閤の湯」特別割引券、「大阪新阪急ホテル」「ホテル阪急インターナショナル」「宝塚ホテル・ホテル阪急エキスポパーク・京都新阪急ホテル」レストラン特別券各1枚を同封しております。ぜひご利用ください。

3月3日、JR博多シティ専門店ゾーンに「ダブルデイ アミュプラザ博多店」がオープン



※画像はイメージです

(株)阪急リテールズでは、3月12日の九州新幹線全線開通に先駆けて開業するJR博多シティの専門店ゾーン「アミュプラザ博多」に、3月3日、「ダブルデイ アミュプラザ博多店」をオープンいたしました。

アミュプラザ博多店は、永らくご愛顧いただきました福岡店(2月20日閉店)のリニューアルショップとしてオープンしました。英国より買い付けてきた良質なアンティーク家具など永くご利用いただける商品をはじめ、インテリア・生活雑貨、服飾・服飾雑貨などを展開いたします。

九州地区の旗艦店として、ダブルデイならではの上質でベーシックなライフスタイルをお届けし、これまで福岡店をご利用いただいたお客様や博多へお越しの皆様にご支持いただけるショップづくりを目指してまいります。

ダブルデイ アミュプラザ博多店の概要

所 在 地	福岡市博多区博多駅中央街1番1号 JR博多シティ7階
電話番号	092-413-5380
店舗面積	約349㎡
営業時間	10:00～21:00
定 休 日	不定休(SCに準ずる)
U R L	http://www.doubleday.jp/

「ブックファースト ルミネ大宮店」が3月2日にオープン

(株)阪急リテールズでは、3月2日に、JR大宮駅の商業施設「ルミネ大宮店 ルミネ1」の5階に「ブックファースト ルミネ大宮店」をオープンいたしました。

ルミネ大宮店は、話題の新刊や主要ジャンルの本はもちろんのこと、ファッション誌や趣味実用書をはじめ、暮らしに役立つ本などを幅広く取り揃えております。ルミネでショッピングを楽しまれる多くの女性のお客様にもご満足いただける洗練された知的空間をご提供いたします。

快適でスピーディーなサービスを提供し、駅をご利用になるお客様や地域にお住まいの多くのお客様に末永く愛される書店を目指してまいります。



「ブックファースト ルミネ大宮店」の概要			
所在地	さいたま市大宮区錦町630番地 ルミネ大宮店 ルミネ1 5階		
電話番号	048-650-7821	店舗面積	約264㎡
営業時間	10:00~21:00	定休日	不定休(SCに準ずる)
URL	http://www.book1st.net/		

環境保全への取り組み

チャレンジ
未来が変わる。
日本が変わる。 25

2010年度、阪急阪神ホールディングスグループ各社の環境への取り組みに対して、多くの表彰を受賞することができました。

今後とも引き続き、環境に配慮した事業活動を推進してまいります。

①阪急阪神ホールディングスグループ

「兵庫県あおぞら大賞」
(2010年6月)



②摂津市駅(阪急電鉄)

「国土交通省近畿運輸局
平成22年度交通関係環境保
全優良事業者等局長表彰」
(2010年8月)



「おおさか環境賞」(2010年8月)

「日本鉄道賞 表彰選考委員会特別賞」(2010年10月)

「おおさか優良緑化賞 大阪府知事賞」(2011年2月)

③阪急西宮ガーデンズ(阪急電鉄、阪急阪神ビルマネジ メント、クリエイティブ阪急 ほか)

「生物多様性保全につながる企業のみどり100選」認定
(2010年10月)

④バイオディーゼルバス

(阪急バス、阪急阪神エム
テック、阪急阪神ホテル
ズ、いいなダイニング)

「リデュース・リユース・
リサイクル推進功労者等表彰国土交通大臣賞」
(2010年10月)



⑤鉄道での環境保全活動の積極的な取り組み(阪神電気 鉄道)

「交通関係環境保全優良事業者等大臣表彰」(2010年12月)

⑥ジオグランデ茨木東中条さくら通り(阪急不動産)

「おおさか優良緑化賞 委員会奨励賞」(2011年2月)

当社グループの環境保全活動はホームページでご覧いただけます。 <http://holdings.hankyu-hanshin.co.jp/eco/>

株主メモ

■ 決算期

3月31日

■ 定時株主総会

6月

■ 基準日

定時株主総会権利行使株主確定日 3月31日

期末配当金受領株主確定日 3月31日

■ 単元株式数

1,000株

■ 株主名簿管理人

特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社

■ 同連絡先

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

TEL. 0120-094-777 (通話料無料)

■ 公告方法

電子公告(但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載)

電子公告掲載 URL: <http://holdings.hankyu-hanshin.co.jp/ir/>

◆ 株主優待(グループ優待券)の内容の一部変更について(2011年4月1日から)

次のとおり、一部の施設における取扱いを変更いたします。

①「定期観光バス セット料金割引券」(P.13)の内容変更

→ 「天橋立・丹後半島フリー」切符の割引購入券に変更いたします(昨年11月ご送付の「セット料金割引券」により、割引料金でご購入いただけます。)

(お問い合わせ 丹後海陸交通㈱ ☎0772-42-0321)

②「宿泊・飲食割引券」(P.5・P.6)、「特別株主優待券」(P.22～P.26)の取扱いの終了

→ 神戸三田新阪急ホテルにおける本優待の取扱いを終了いたします。

(お問い合わせ ㈱阪急阪神ホテルズ(フリーダイヤル) ☎0120-005-101)

株主優待方法

2011年3月現在

優待内容 優待基準株数	株主優待回数乗車証 (阪急・阪神共通回数カード)	株主優待乗車証 (全線バス)	グループ 優待券
1 ～ 999	—	—	1冊
1,000 ～ 2,399	4回カード×1枚 (4回乗車分)	—	
2,400 ～ 4,999	4回カード×3枚 (12回乗車分)	—	
5,000 ～ 9,999	25回カード×1枚 (25回乗車分)	—	
10,000 ～ 30,999	30回カード×2枚 (60回乗車分)	—	
31,000 ～ 48,999 ※①②のいずれかを選択	①30回カード×2枚 (60回乗車分)	—	
	②10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪神電車全線バス1枚	
49,000 ～ 79,999 ※①②のいずれかを選択	①10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪急電車全線バス1枚	
	②10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪神電車全線バス1枚	
80,000 ～ 999,999	10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪急電車全線バス1枚 + 阪神電車全線バス1枚	
100万以上	10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪急電車全線バス10枚 + 阪神電車全線バス10枚	

1) 阪急電車全線/バスの通用区間: 阪急電車線全線(神戸高速線を除く)

2) 阪神電車全線/バスの通用区間: 阪神電車線全線(神戸高速線を除く)

3) 共通回数カードの通用区間: 阪急電車線及び阪神電車線全線(神戸高速線を除く)

4) グループ優待券: 入場券、宿泊・飲食割引券、旅行割引券、その他の特別優待券など

5) グループ優待券のご利用範囲につきましては券面をご参照ください。

6) 優待につきましては、9月30日、3月31日の株主名簿に基づき、それぞれ11月下旬、5月下旬に発送いたします。(年2回)

株式のお手続に関するお問い合わせ先

手続の内容	株式口座の開設先	証券会社	特別口座(※)
住所変更、単元未満株式買取請求・買増請求等の各種お手続		口座開設先の証券会社	三菱UFJ信託銀行株式会社(口座管理機関) 大阪証券代行部 TEL. 0120-094-777 (通話料無料)
特別口座から証券会社の口座への振替請求		—	

※2009年1月5日の株券電子化時に、株券をお手元に保管されていた株主様の株式(登録株を含む。)につきましては、特別口座で管理されております。
特別口座で管理されている株式につきましては、一般口座にお振替いただくことができます。三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部までお問い合わせください。

発行: 阪急阪神ホールディングス株式会社

〒530-0012 大阪市北区芝田一丁目16番1号 ☎06-6373-5100 FAX 06-6373-5670

当社グループの経営につきまして、株主様のご意見・ご感想をお待ちしております。 <http://holdings.hankyu-hanshin.co.jp/voice/>

株主通信は、環境に配慮し、植林木・無塩素漂白で製造された用紙と、大豆油インキを使用しております。

